

## 【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 10月 18日
留学先大学	ネバダ大学リノ校 (日本語名) University of Nevada, Reno (現地言語名)
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している (以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名： 現地言語での名称：  <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2024年8月～2025年5月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	文学部文学科演劇学専攻
学年 ※出発時の本学での学年	3年生

**I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。**

ビザを取得することができるようになったら、すぐに申し込みをすれば、余裕をもって発行できる。この留学先に行った方にメールをして、すべきことなどの情報を集めた。予防接種は、めんどくさいので学校のフォームが来る前にやっておいた方が良いです (提出しないと、履修登録ができません)

**II-1. 留学のための渡航前手続き (留学ビザ) ※詳細に記入して下さい**

ビザの種類：J-1	申請先：アメリカ大使館
ビザ取得所要日数：約 1 週間 (申請してから何日/ 何週間要したか)	ビザ取得費用：\$ 305
<b>1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？</b>	
留学先から送られてくる DS-2019・I-901・パスポート・一辺 5 cm 正方形背景白の証明写真・面接予約表・SEVISFee の証明書	
<b>2. 具体的な申し込み手順を教えてください。</b>	
大学側からビザ発行の手順が送られてくるので、指示通りに行えば問題ないです。	
<b>3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？</b>	
どこに行くのか、何を学ぶのか、アメリカに行ったことはあるか、どこに行ったのか 英語で全部答えるのかと聞いていたら、最初から日本語でインタビューされた。	
<b>4. ビザ取得に関して困った点・注意点</b>	
先に面接予約にお金を支払う必要があることを知らず、ずっと面接予約サイトに入れなかった。面接予約のお金がビザ発行代になる。	

## II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

また、日本にいてもアメリカの口座を作るユニオンバンクに一月前から申し込みればよかった。現地で支払い・振込するとき、日本のカードだとどこも手数料を多くとられてしまうから、UFJの銀行口座を持っている人は、ユニオンバンクの口座を作っといたほうが良い。幸いにもプレスティアカードを持っていたので、現地のATMで手数料なしで外貨預金から現金を引き出したから、お金には困らなかった。

## III. 現地到着後のながれ

### 1. 到着時の様子

利用航空会社	デルタ航空				
航空券手配方法	個人 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	リノ・タホ国際空港	現地到着時刻			
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ( )
移動の所要時間	15~20分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等到着する2週間より前にpick upのフォームを送らなくてはならない。（無料）

大学到着日	8月15日18時頃
-------	-----------

### 2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方：8月18日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ( )	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (一人部屋+四人とシェアスペース)	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (現地生)	
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ( )	
住居の申込み手順	アパートのサイトからアプライして、指示通りに書類や情報を記入した。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

当初、寮に住むつもりで、寮のアプライの結果が希望通りにならず、エアコンのない安い部屋 (Nye hall) を割り当てられ、変更届を出した。しかし、希望したところは、すべて埋まっているため、ほぼ変わらない部屋に変える選択しかなかった (7月末)。寮の頭金300ドルは、取られたが、アパートを希望していた寮 (一人部屋) よりも安い値段で尚且つすぐに契約もできたため、アパートを借りることになった。

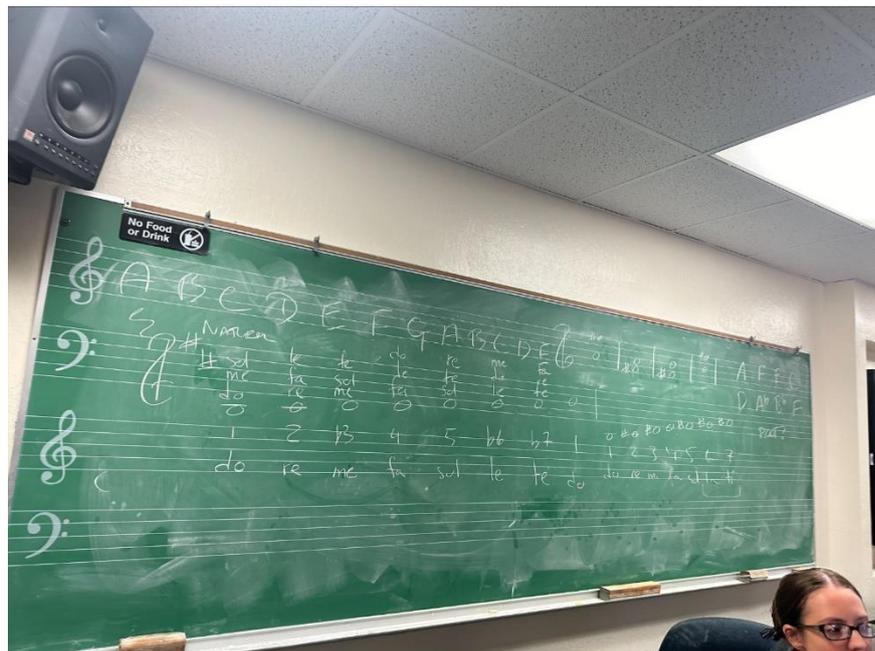
### 3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8月20日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料 (金額: )
内容の様子は？	インターナショナルスチューデント (編入も含む) の新入生のための説明会、キャンパス内での仕事やカウンセリングポリシーなどの話を聞く。終わりに、アイスクリームがもらえる
留学生用特別ガイダンス	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8月26日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？	特になし
2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	ウルフカード（学生証）を作る。到着した次の日に、ウルフカードセンターに行き、すぐに手に入る。
3. 現地で銀行口座を開設しましたか？ 手続き方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	開設した。私は、アパートの家賃を毎月払わないといけないため、ついた次の日に、急いでアポイントメントを取って、口座開設した。留学の時に必要な資料すべて持っていけば、何も問題なく開設できる。キャッシュカードは、デビットカードの機能がついているので、とても便利である。
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続き方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	大学から入学許可証をもらった時についてくる Mint Mobile の SIM に変えた。
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に（7月10日頃） <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 到着後に（ 月 日頃） <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）
登録時に留学生として優先されることはありましたか？	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	Oh-meijiのような学校のサイトで取りたい授業を検索し、履修登録をした。私の場合、演劇の授業を取りたいと現地のアドバイザーと頻りに連絡を取っていたため、スムーズに決まった。ほぼ講義ではない授業だったため、ウェイティングリストの授業も多く、留学生だからと優遇されることはない。また、事前にプレテストを受ける授業や講師の方に承認を求めなくてはならない授業もあった。（連絡すれば、なんとかなる）
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	先生の提案により、授業を変更することが何個もあった。

### Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5:00							
6:00							
7:00							
8:00	朝ごはん	朝ごはん	朝ごはん	朝ごはん	朝ごはん		
9:00	ENG112A		ENG112A		ENG112A		
10:00	MUS203		MUS203		MUS203		
11:00	MUS211	MUS105	MUS211	MUS105			
12:00	昼ごはん	THTR105	昼ごはん	THTR105			
13:00		昼ごはん		昼ごはん			
14:00	DAN232		DAN232				
15:00							
16:00	ジム		ジム				
17:00							
18:00	夜ごはん	夜ごはん	夜ごはん	夜ごはん	夜ごはん		
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝



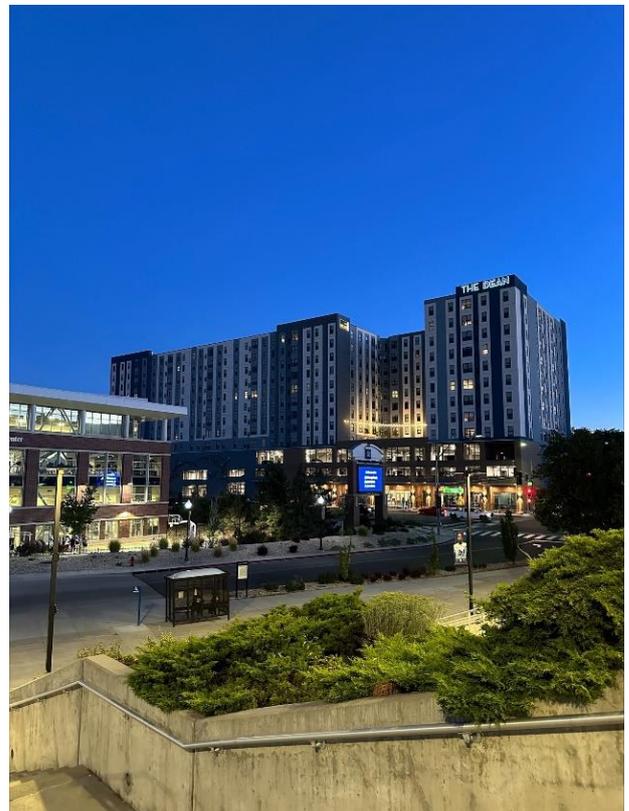
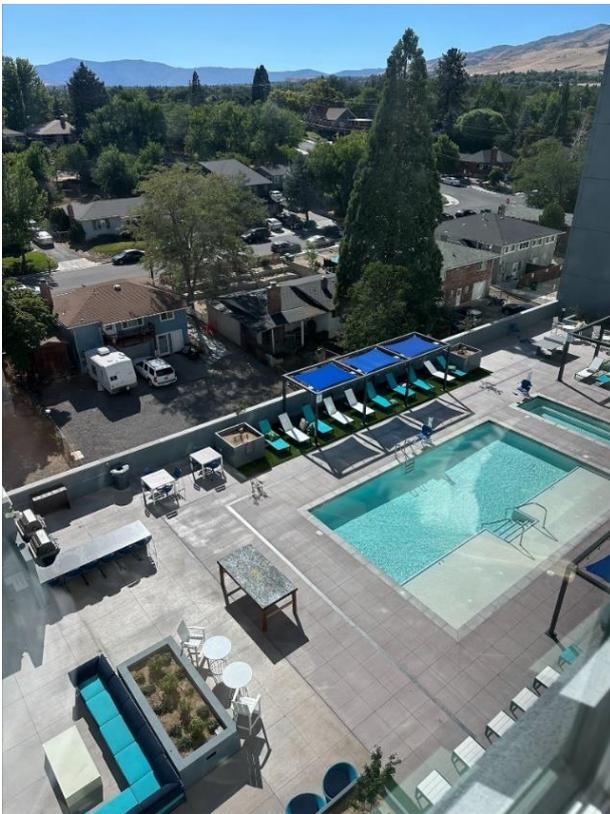
## Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

### 【生活】

当初、想像していた留学生生活は、すごく忙しくて、やることに追われている感じでした。しかし、私が取っている芸術系の授業は、基本課題がなく、授業でやるパフォーマンスが成績に反映するので、ほかの留学生よりも思ったよりきつくないというのが今の感想です。私は、上記の通り、今までの先輩とは違うアパートに住むことにしました。この大学では、オフキャンパスのアパートだと The Dean Reno/Here Reno/Fifteen51 などがあります。その中で、私は、The Dean Reno に住んでいて、ルームメイトは、ネイティブスピーカーでしゃべりが速く、今の一番の課題です。ルームメイト二人がジュニア（三年生）なので、金曜に授業がないらしく、シェアリビングで勝手にパーティーし、爆音の音楽とウィードのにおいが一人部屋まで来て、さすがに不快だったため、次の日に話し合いました。このように、アパートは、寮と異なり、学校の施設ではないため、ある程度の自由が利き、やりたいことがやれてしまうのでそこはデメリットかなと思います。プールやホットタブがあるのは、とても気に入っています。また、大学に寮よりも近いです。

ミールプランを White という一番下の週に 10 回のグレードにしている、とてもちょうどいいです。期待してはダメですが、味はおいしいです。サラダがあるのが、本当に最高です！



## 【授業】

最低 12 単位取らなきゃいけないくて、実技系の授業はももとの単位が少ないので、6 個の授業を取っている。

・ENG112A

スピーキングとリスニングを中心としたクラス。授業内で Podcast をグループで作る。日本・韓国の交換留学生だけでなく、ベトナム人の正規生が多い。

・MUS203

音楽の専門知識を学ぶ授業。私は、ピアノを習っていたのですが、コード関連は全く理解してなかったので、たまにきつい。友達が音楽専攻だったから、いろいろ手伝ってもらって何とかいける。先生優しい！

・MUS211

新曲歌唱の授業。宝塚受験時代に、練習していたこともあり、基本苦労はしなかったが、アメリカと日本では音符の読み方が異なるのでそこで苦労している。授業内で一人ずつ歌う。

・DAN232

ジャズダンスの中級クラス。最初、定員マックスで履修できなかったが、代わりに取ったモダンクラスの初級の先生が直接話してくれて履修を変えることができた。ウォームアップからクロスフロア、先生の作ったコレオという順番で進む。グループを組むため英語を話す機会が多くて一番楽しい授業。先生めっちゃスラング使うから、面白い。

・MUS105

歌の基礎クラス。授業内で割り当てられた歌をクラスメイトの前で歌ったり、テキストのチャプターをプレゼンする。私は、専門用語など全然わからないので、ついていくのに精いっぱいだが、優しく周りの子が教えてくれる。15 人くらいの少人数クラスである。

・THTR105

演技の初級クラス。毎回の授業で何かを発表する。ロパクで歌ってるパフォーマンス、動作のパフォーマンス、約 2 分間のモノログなど。英語が全然わからなくても、何とかやってけている。毎回、パフォーマンスを終えたら、いろんな人が褒めてくれる（お世辞かわからないけど、アメリカの文化なのかなと思ってる）ので、自信にもつながる。

## 【英語力】

私は、IELTS6.0 を使ってこの留学に来ました。イギリスに 1 ヶ月短期で行ったことや海外旅行に毎年行っていたので、海外経験はありました。ですが、アメリカのリアルな現地英語は本当に想像の 2 倍速くて、若者は特にスラングだらけなので、？ばかりだった。私の英語力は、高校まで全然下から数える方が早かったぐらい苦手意識があるところから始めた。大学 1 年生の頃から留学に向けて少しずつ勉強していたが、2 年生での留学はやめよとあきらめ、勉強を中断してしまった。3 年生での留学を絶対に叶えるために、明治の短期語学研修でイギリスに行き、ホームステイの生活で英語がかなり上達した。帰国後、親戚のアメリカ人にスピーキング練習や日常会話で英語を話す時間を作って、IELTS に挑み、スコアを取得できた。個人的には、日本に観光に来ている外国人を接客するのには困らないぐらい慣れてきたと思っていたが、本当のネイティブの英語は、やはり現地にきて慣れる以外習得できないなと感じた。今、2 か月が経ってやっと授業とか友達の会話が聞き取れるようになってきて、単語力を上げようと考えている。あらかじめ、学びたい学問の専門用語などを理解しておく、授業についていきやすくなる。

### 【週末・娯楽】

現地生は、木曜日の夜からナイトライフを楽しみ始めます。アメリカは、21歳から飲酒が合法なので、留学生活でナイトライフを楽しみたいという人は、大学三年生での留学をお勧めします。ナイトクラブやバーは、ID（パスポート）の確認を入れる前にされるので、フェイクを作って入る現地生が多いです。←結構、厳しい留学生のために、インターナショナルハウスがあります。日曜にフリーディナーをやっていたり、タホ湖やショッピングに連れて行ってくれます。宗教系もあるので、そこは気を付けるべきかなと思います。

リノは、本当にやることはありません。週末にラスベガスをドライブで行きましたが、きついです。ラスベガスもロサンゼルスも飛行機で行かないと難しいので、金曜の学校終わりから行くのももったいないというのが現状です。私は、この留学中にいけるところは全部行くと決めているので、祝日などでうまく休んで旅行に行っています。タホ湖も車で少なくとも30分以上かかるので、車を持っている人が友達にいたらいいですが、行ってもチルするぐらいです。リノにあるカジノは、比較的安全ですが、年寄りやファミリー層が多いです。また、古いです。映画館がダウンタウンの方であって、日本よりも安く映画が見れます。また、ジブリとかが期間限定でやっているみたいです。大学のフットボールの試合がある日は、観戦しています。

### 【こっちに來てから思ったこと】

ルームメイトは本当に運です。イギリスに行った時のホストマザーが素晴らしすぎて、恵まれていたと改めて気づかされました。私の今のルームメイトは、正直あたりではありません。最低限のことは、教えてくれますが、二人とも3年生（Junior）なので、お互いにコミュニティがあるし、新しい友達なんて必要としていません。せっかくの留学だから、ルームメイトと仲良くなって、色々なところへ行こうと留学前は考えていましたが、現実には難しかったです。また、留学生に優しく話しかけてくれる現地生はほとんどいません。大体、クラスで作った友達は自分から話しかけました。ネイティブの友達を作るのは、非常に大変です。私は、大学3年生での留学なので、就活との両立を頑張ろうと思っていますが、本当に難しいです。時間は、あるのですが、日々のクラスで頭を日本にいるときの数倍も使っているの、すぐ疲れてしまいます。

また、来る前は一学期間の留学にしようか迷ったのですが、せっかく行くなら一年と思って、一学年間にしました。この選択は間違いなかったと思っています。一学期間でも確かに英語力とかは伸びますが、経験できる時間がいろいろと変わってくるので、就活があるから一学期間にするのはあまりお勧めしませんが、今、一緒に来ている交換留学生の子たちも一年にすればよかったと言っています。

### 【海外に行くのが初めてや海外経験があまりない子が留学する場合】

日本での当たり前を当たり前と思わず、アメリカの文化を素直に受け入れる人ではないと正直長期留学はストレスを感じてしまうかもしれません。実際に、私だけではなく、ほかの留学生もルームメイトで嫌な思いをしていることをよく聞きます。例えば、2人部屋なのに彼氏を連れてきて、ずっといたり、爆音で音楽をながしたりなど。上記にも書いたのですが、私のシェアのリビングに勝手に友達（男含む）がたくさんやってきて、プレゲームをやって騒いだ時は、後日ちゃんと伝えました。しかし、ここで大事なことは一方的に被害者ぶるのではなくて、お互いに良い関係を築くためということを念頭に置いて話し合いました。自分の意見をしっかり言えないとアメリカは、きついです。正直、なめられます。自分の意見をしっかり持ち、気を遣わず、日本でいうKYぐらいになるのがちょうどいいかもです。日本は、平和すぎるぐらい平和だと思うので、危険な部分は覚悟するべきかなと思います。アメリカは特に、銃があるので。ドラッグをやっている人もごろごろいます。それもあって、海外をあまり知らずに来るのは、精神的にもきついものかなと感じました。